

平成24年度第5回

国立市立学校給食センター運営審議会次第

日時：平成25年2月21日（木）午後2時

場所：国立市立学校第一給食センター会議室

1. 開 会

2. 議 題

- (1) 審議会記録の確認について
- (2) 事業報告について（資料1）
- (3) 学校給食費収支状況について（資料2）
- (4) 食物アレルギー対策について（資料3）
- (5) 平成25年度事業計画について（資料4）
- (6) その他

3. 閉 会

平成24年度事業報告（11月29日から平成25年2月21日まで）

年月日等		事業内容
平成24年 11月	29日(木)	平成24年度第3回運営審議会
12月	4(火)	献立作成委員会（11月分の意見と1月分の審議）
	7日(金)	多摩地区学校給食共同調理場連絡協議会献立研究部会（第7回） 武蔵野市：講演会(栄養士として知っておきたい食品の放射能汚染と被ばく予防)
	11日(火)	地場野菜打合せ（1月分）
	13日(木)	物資納入登録業者選定委員会（1月分、物資納入基準の改正）
	21日(金)	第二学期給食終了 第六小学校保健委員会（子どものための大人の食育）
	25日(火)	平成24年国立市教育委員会第12回定例会
平成25年 1月	8日(火)	献立作成委員会（12月分の意見と2月分の審議） 地場野菜打合せ（2月分）
	9日(水)	第三学期給食開始
	11日(金)	多摩地区学校給食共同調理場連絡協議会献立研究部会（第8回） 東大和市：①情報交換(肉、魚、野菜の購入業者)
	18日(金)	物資納入登録業者選定委員会（2月分）
	22日(火)	平成25年国立市教育委員会第1回定例会
	24日(木)	平成24年度第4回運営審議会（視察：東毛酪農業協同組合）
	2月	5日(火)
	8日(金)	多摩地区学校給食共同調理場連絡協議会場長会（第3回） 青梅市：①平成25年度役員②情報交換(消費税改正に伴う給食費の 検討、給食センター建替予定、廃油等売り払い、生ごみの堆肥化)
	12日(火)	地場野菜打合せ（3月分）
	15日(金)	学校給食費収支状況監査（12月31日現在） 物資納入登録業者選定委員会（3月分、平成25・26年度登録業者の審議）
	18日(月)	給食主任会
	19日(火)	平成25年国立市教育委員会第2回定例会
	20日(水)	多摩地区学校給食共同調理場連絡協議会管理運営部会（第4回） 東大和市：①平成25年度役員②情報交換(地場野菜の拡大)
	21日(木)	平成24年度第5回運営審議会

○放射性物質の測定について

外部検査機関での検査

第12回検査結果（測定日11月23日）

品目	産地	放射性物質の濃度 (Bq/kg)		
		ヨウ素 (I-131)	セシウム (Cs-134)	セシウム (Cs-137)
11月14日飲用牛乳	群馬県	ND(<0.8)	ND(<1.0)	ND(<0.9)
11月21日飲用牛乳	群馬県	ND(<0.8)	ND(<0.8)	ND(<1.0)
11月21日小学校提供給食		ND(<0.9)	ND(<1.0)	ND(<0.8)
11月21日中学校提供給食		ND(<0.8)	ND(<1.0)	ND(<0.9)
エリンギ	長野県	ND(<0.7)	ND(<0.6)	ND(<1.0)
生なめこ	長野県	ND(<0.8)	ND(<0.9)	ND(<1.0)
ぶなしめじ	長野県	ND(<0.9)	ND(<0.9)	ND(<0.7)
白ぶなしめじ	長野県	ND(<0.6)	ND(<0.8)	ND(<0.8)

第13回検査結果（測定日11月29日）

品目	産地	放射性物質の濃度 (Bq/kg)		
		ヨウ素 (I-131)	セシウム (Cs-134)	セシウム (Cs-137)
11月28日飲用牛乳	群馬県	ND(<0.7)	ND(<0.7)	ND(<1.0)
11月28日小学校提供給食		ND(<0.6)	ND(<1.0)	ND(<0.7)
11月28日中学校提供給食		ND(<0.7)	ND(<0.8)	ND(<1.0)
鱈	北海道	ND(<0.8)	ND(<0.9)	ND(<1.0)

第14回検査結果（測定日12月7日）

品目	産地	放射性物質の濃度 (Bq/kg)		
		ヨウ素 (I-131)	セシウム (Cs-134)	セシウム (Cs-137)
12月5日飲用牛乳	群馬県	ND(<0.8)	ND(<0.9)	ND(<1.0)
12月5日小学校提供給食		ND(<0.9)	ND(<0.7)	ND(<1.0)
12月5日中学校提供給食		ND(<0.8)	ND(<1.0)	ND(<0.9)
生クリーム	北海道	ND(<0.8)	ND(<0.8)	ND(<0.9)
バター	北海道	ND(<0.7)	ND(<0.9)	ND(<1.0)
結び昆布	北海道	ND(<0.7)	ND(<0.8)	ND(<1.0)

第15回検査結果（測定日12月13日）

品目	産地	放射性物質の濃度 (Bq/kg)		
		ヨウ素 (I-131)	セシウム (Cs-134)	セシウム (Cs-137)
12月12日飲用牛乳	群馬県	ND(<0.8)	ND(<1.0)	ND(<0.8)
12月12日小学校提供給食		ND(<0.9)	ND(<0.9)	ND(<1.0)
12月12日中学校提供給食		ND(<0.6)	ND(<1.0)	ND(<0.9)
にら	福島県	ND(<0.8)	ND(<0.7)	ND(<1.0)

第16回検査結果（測定日12月21日）

品目	産地	放射性物質の濃度 (Bq/kg)		
		ヨウ素 (I-131)	セシウム (Cs-134)	セシウム (Cs-137)
12月19日飲用牛乳	群馬県	ND(<0.9)	ND(<1.0)	ND(<0.9)
12月19日小学校提供給食		ND(<0.7)	ND(<0.9)	ND(<1.0)
12月19日中学校提供給食		ND(<0.8)	ND(<0.9)	ND(<0.9)
茹で中華麺	栃木、群馬、埼玉	ND(<0.8)	ND(<0.9)	ND(<1.0)
蒸し中華麺	北海道	ND(<0.7)	ND(<0.8)	ND(<0.9)

※中華麺の産地は小麦粉の産地

第17回検査結果（測定日1月18日）

品目	産地	放射性物質の濃度 (Bq/kg)		
		ヨウ素 (I-131)	セシウム (Cs-134)	セシウム (Cs-137)
1月11日 飲用牛乳	群馬県	ND(<0.8)	ND(<0.9)	ND(<0.9)
1月16日 飲用牛乳	群馬県	ND(<0.8)	ND(<1.0)	ND(<1.0)
かぶ	茨城県	ND(<0.9)	ND(<0.8)	ND(<1.0)
カットれんこん	茨城県	ND(<0.8)	ND(<1.0)	ND(<0.9)

※ND：定量下限値にて不検出

給食センターでの検査

測定日：平成24年11月25日から12月21日まで、平成25年1月9日から2月13日までの給食実施日

検体：飲用牛乳、小学校提供給食、中学校提供給食（提供給食は飲用牛乳を除く）

検査結果：検出限界値にて不検出

検出限界値：ヨウ素（約2.4 Bq/kg）、セシウム134（約3.2 Bq/kg）、セシウム137（約3.3 Bq/kg）

その他の食材

測定日	品目	産地	放射性物質の濃度 (Bq/kg)		
			ヨウ素 (I-131)	セシウム (Cs-134)	セシウム (Cs-137)
11月26日	鱈	北海道	ND(<2.8)	ND(<3.7)	ND(<3.8)
11月30日	結び昆布	北海道	ND(<4.7)	ND(<6.9)	ND(<6.5)
12月5日	生クリーム	北海道	ND(<2.5)	ND(<3.3)	ND(<3.4)
	バター	北海道	ND(<2.5)	ND(<3.2)	ND(<3.4)
12月12日	にら	福島県	ND(<3.1)	ND(<4.0)	ND(<4.1)
12月14日	茹で中華麺	栃木県、群馬県、埼玉県	ND(<2.4)	ND(<3.2)	ND(<3.4)
12月17日	蒸し中華麺	北海道	ND(<2.7)	ND(<3.4)	ND(<3.6)
1月17日	かぶ	茨城県	ND(<2.5)	ND(<3.5)	ND(<3.5)
	カットれんこん	茨城県	ND(<2.5)	ND(<3.4)	ND(<3.5)
1月29日	まいたけ	長野県	ND(<2.6)	ND(<3.4)	ND(<3.5)
	精白米キララ	北海道	ND(<2.5)	ND(<3.5)	ND(<3.4)
1月30日	さば水煮	日本近海	ND(<2.6)	ND(<3.5)	ND(<3.5)
2月8日	干し椎茸	大分県、愛媛県	ND(<5.4)	ND(<7.5)	ND(<7.6)
2月12日	豚肩肉	群馬県	ND(<2.6)	ND(<3.3)	ND(<3.6)
	鶏むね肉	山梨県	ND(<2.6)	ND(<3.5)	ND(<3.6)

※中華麺の産地は小麦粉の産地

平成24年12月4日

保護者の皆様

国立市立学校給食センター
所長 村山 幸浩
(公印省略)

学校給食食材等の放射性物質の測定検査について (お知らせ)

日頃、学校給食へのご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、給食センターにおけるNaIシンチレーション検出器内蔵ガンマ線放射能モニターによる測定、11月23日と29日に株式会社同位体研究所による学校給食食材等の放射性物質の検査を実施いたしましたのでお知らせします。

1. 給食センターでの放射性物質の測定結果について (11月15日から11月30日まで)

検査食材は、飲用牛乳、小学校提供給食、中学校提供給食の3品目とし、毎日、給食を提供する前に放射性ヨウ素 (I-131) と放射性セシウム (Cs-134、137) を測定しています。

提供給食は、飲用牛乳を除いた給食まるごとをフードプロセッサーにかけたものです。

検査の結果、11月15日から11月30日までの飲用牛乳、小学校提供給食、中学校提供給食については、放射性物質は検出されませんでした。

またあわせて、長野産のエリンギ、生なめこ、ぶなしめじ、白ぶなしめじと北海道産の鱈、結び昆布についても測定した結果、いずれも放射性物質は検出されませんでした。

なお、検出限界値は、放射性ヨウ素 131 が約 2.4Bq/kg、放射性セシウム 134 が約 3.2Bq/kg、放射性セシウム 137 が約 3.3Bq/kg です。詳しくは、ホームページをご覧ください。

2. 株式会社同位体研究所による放射性物資の測定結果について

品目	産地	測定日	放射性物質の濃度 (Bq/kg)				
			ヨウ素 (I-131)		セシウム (Cs-134)		セシウム (Cs-137)
			実測値	基準値	実測値	基準値	実測値
11月14日 飲用牛乳	群馬県太田市 (東毛酪農業)	11月23日	ND (<0.8)	50	ND (<1.0)	50	ND (<0.9)
11月21日 飲用牛乳	群馬県太田市 (東毛酪農業)	11月23日	ND (<0.8)	50	ND (<0.8)	50	ND (<1.0)
11月21日 小学校提供給食		11月23日	ND (<0.9)	100	ND (<1.0)	100	ND (<0.8)
11月21日 中学校提供給食		11月23日	ND (<0.8)	100	ND (<1.0)	100	ND (<0.9)
エリンギ	長野県	11月23日	ND (<0.7)	100	ND (<0.6)	100	ND (<1.0)
生なめこ	長野県	11月23日	ND (<0.8)	100	ND (<0.9)	100	ND (<1.0)
ぶなしめじ	長野県	11月23日	ND (<0.9)	100	ND (<0.9)	100	ND (<0.7)
白ぶなしめじ	長野県	11月23日	ND (<0.6)	100	ND (<0.8)	100	ND (<0.8)

(裏面へ)

品目	産地	測定日	放射性物質の濃度 (Bq/kg)				
			ヨウ素 (I-131)		セシウム (Cs-134)		セシウム (Cs-137)
			実測値	基準値	実測値	基準値	実測値
11月28日 飲用牛乳	群馬県太田市 (東毛酪農業)	11月29日	ND (<0.7)	50	ND (<0.7)	50	ND (<1.0)
11月28日 小学校提供給食		11月29日	ND (<0.6)	100	ND (<1.0)	100	ND (<0.7)
11月28日 中学校提供給食		11月29日	ND (<0.7)	100	ND (<0.8)	100	ND (<1.0)
鱈	北海道	11月29日	ND (<0.8)	100	ND (<0.9)	100	ND (<1.0)

※括弧内の数値は定量下限値で、NDは定量下限値にて不検出を意味します。

検査の結果、いずれも放射性物質は検出されず、飲用牛乳は5月30日の測定からこれまで検出されない結果となりました。今後も牛乳の検査を実施してまいります。

平成24年12月18日

保護者の皆様

国立市立学校給食センター
所長 村山 幸浩
(公印省略)

学校給食食材等の放射性物質の測定検査について (お知らせ)

日頃、学校給食へのご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、給食センターにおけるNaIシンチレーション検出器内蔵ガンマ線放射能モニターによる測定、12月7日と13日に株式会社同位体研究所による学校給食食材等の放射性物質の検査を実施いたしましたのでお知らせします。

1. 給食センターでの放射性物質の測定結果について (12月3日から12月14日まで)

検査食材は、飲用牛乳、小学校提供給食、中学校提供給食の3品目とし、毎日、給食を提供する前に放射性ヨウ素 (I-131) と放射性セシウム (Cs-134、137) を測定しています。

提供給食は、飲用牛乳を除いた給食まるごとをフードプロセッサーにかけたものです。

検査の結果、12月3日から12月14日までの飲用牛乳、小学校提供給食、中学校提供給食については、放射性物質は検出されませんでした。

またあわせて、北海道産の生クリーム、バターと福島県産のにらについても測定した結果、いずれも放射性物質は検出されませんでした。なお、福島県産のにらは、納入予定産地であった群馬県と栃木県からの供給量が不足したため食材量の確保のため一部を使用したものです。

なお、検出限界値は、放射性ヨウ素 131 が約 2.4Bq/kg、放射性セシウム 134 が約 3.2Bq/kg、放射性セシウム 137 が約 3.3Bq/kg です。詳しくは、ホームページをご覧ください。

2. 株式会社同位体研究所による放射性物資の測定結果について

品目	産地	測定日	放射性物質の濃度 (Bq/kg)				
			ヨウ素 (I-131)		セシウム (Cs-134)		セシウム (Cs-137)
			実測値	基準値	実測値	基準値	実測値
12月5日 飲用牛乳	群馬県太田市 (東毛酪農業)	12月7日	ND (<0.8)	50	ND (<0.9)	50	ND (<1.0)
12月5日 小学校提供給食		12月7日	ND (<0.9)	100	ND (<0.7)	100	ND (<1.0)
12月5日 中学校提供給食		12月7日	ND (<0.8)	100	ND (<1.0)	100	ND (<0.9)
生クリーム	北海道	12月7日	ND (<0.8)	100	ND (<0.8)	100	ND (<0.9)
バター	北海道	12月7日	ND (<0.7)	100	ND (<0.9)	100	ND (<1.0)
結び昆布	北海道	12月7日	ND (<0.7)	100	ND (<0.8)	100	ND (<1.0)
12月12日 飲用牛乳	群馬県太田市 (東毛酪農業)	12月13日	ND (<0.8)	50	ND (<1.0)	50	ND (<0.8)
12月12日 小学校提供給食		12月13日	ND (<0.9)	100	ND (<0.9)	100	ND (<1.0)
12月12日 中学校提供給食		12月13日	ND (<0.6)	100	ND (<1.0)	100	ND (<0.9)
にら	福島県	12月13日	ND (<0.8)	100	ND (<0.7)	100	ND (<1.0)

※括弧内の数値は定量下限値で、NDは定量下限値にて不検出を意味します。

平成25年1月25日

保護者の皆様

国立市立学校給食センター
所長 村山 幸浩
(公印省略)

学校給食食材等の放射性物質の測定検査について (お知らせ)

日頃、学校給食へのご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、給食センターにおけるNaIシンチレーション検出器内蔵ガンマ線放射能モニターによる測定、平成24年12月21日と平成25年1月18日に株式会社同位体研究所による学校給食食材等の放射性物質の検査を実施いたしましたのでお知らせします。

1. 給食センターでの放射性物質の測定結果について (平成24年12月17日から平成25年1月21日まで)
検査食材は、飲用牛乳、小学校提供給食、中学校提供給食の3品目とし、毎日、給食を提供する前に放射性ヨウ素 (I-131) と放射性セシウム (Cs-134、137) を測定しています。

提供給食は、飲用牛乳を除いた給食まるごとをフードプロセッサーにかけたものです。

検査の結果、平成24年12月17日から12月21日、平成25年1月9日から1月21日までの飲用牛乳、小学校提供給食、中学校提供給食については、放射性物質は検出されませんでした。

またあわせて、茨城県産のかぶとカットれんこんについても測定した結果、いずれも放射性物質は検出されませんでした。

なお、検出限界値は、放射性ヨウ素 131 が約 2.4Bq/kg、放射性セシウム 134 が約 3.2Bq/kg、放射性セシウム 137 が約 3.3Bq/kg です。詳しくは、ホームページをご覧ください。

2. 株式会社同位体研究所による放射性物資の測定結果について

品目	産地	測定日	放射性物質の濃度 (Bq/kg)				
			ヨウ素 (I-131)		セシウム (Cs-134)		セシウム (Cs-137)
			実測値	基準値	実測値	基準値	実測値
12月19日 飲用牛乳	群馬県太田市 (東毛酪農業)	12月21日	ND (<0.9)	50	ND (<1.0)	50	ND (<0.9)
12月19日 小学校提供給食		12月21日	ND (<0.7)	100	ND (<0.9)	100	ND (<1.0)
12月19日 中学校提供給食		12月21日	ND (<0.8)	100	ND (<0.9)	100	ND (<0.9)
茹で中華麺	小麦粉：栃木、 群馬、埼玉県	12月21日	ND (<0.8)	100	ND (<0.9)	100	ND (<1.0)
蒸し中華麺	小麦粉：北海道	12月21日	ND (<0.7)	100	ND (<0.8)	100	ND (<0.9)
1月11日 飲用牛乳	群馬県太田市 (東毛酪農業)	1月18日	ND (<0.8)	50	ND (<0.9)	50	ND (<0.9)
1月16日 飲用牛乳	群馬県太田市 (東毛酪農業)	1月18日	ND (<0.8)	50	ND (<1.0)	50	ND (<1.0)
かぶ	茨城県	1月18日	ND (<0.9)	100	ND (<0.8)	100	ND (<1.0)
カットれんこん	茨城県	1月18日	ND (<0.8)	100	ND (<1.0)	100	ND (<0.9)

※括弧内の数値は定量下限値で、NDは定量下限値にて不検出を意味します。

平成25年2月20日

保護者の皆様

国立市立学校給食センター
所長 村山 幸浩
(公印省略)

学校給食食材等の放射性物質の測定検査について (お知らせ)

日頃、学校給食へのご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、給食センターにおけるNaIシンチレーション検出器内蔵ガンマ線放射能モニターによる測定、1月31日と2月14日に株式会社同位体研究所による学校給食食材等の放射性物質の検査を実施いたしましたのでお知らせします。

1. 給食センターでの放射性物質の測定結果について (1月22日から2月15日まで)

検査食材は、飲用牛乳、小学校提供給食、中学校提供給食の3品目とし、毎日、給食を提供する前に放射性ヨウ素 (I-131) と放射性セシウム (Cs-134、137) を測定しています。提供給食は、飲用牛乳を除いた給食まるごとをフードプロセッサーにかけたものです。

検査の結果、1月22日から2月15日までの飲用牛乳、小学校提供給食、中学校提供給食については、放射性物質は検出されませんでした。

またあわせて、長野県産のまいたけ、北海道産の精白米、日本近海産のさば水煮、大分、愛媛県産の干し椎茸、群馬県産の豚肩肉、山梨県産の鶏むね肉についても測定した結果、いずれも放射性物質は検出されませんでした。

なお、検出限界値は、放射性ヨウ素 131 が約 2.4Bq/kg、放射性セシウム 134 が約 3.2Bq/kg、放射性セシウム 137 が約 3.3Bq/kg です。詳しくは、ホームページをご覧ください。

2. 株式会社同位体研究所による放射性物資の測定結果について

品目	産地	測定日	放射性物質の濃度 (Bq/kg)				
			ヨウ素 (I-131)		セシウム (Cs-134)		セシウム (Cs-137)
			実測値	基準値	実測値	基準値	実測値
1月23日 飲用牛乳	群馬県太田市 (東毛酪農業)	1月31日	ND (<0.7)	50	ND (<0.6)	50	ND (<1.0)
1月30日 飲用牛乳	群馬県太田市 (東毛酪農業)	1月31日	ND (<0.8)	50	ND (<0.7)	50	ND (<1.0)
1月30日 小学校提供給食		1月31日	ND (<0.9)	100	ND (<1.0)	100	ND (<0.9)
1月30日 中学校提供給食		1月31日	ND (<0.7)	100	ND (<0.8)	100	ND (<1.0)
まいたけ	長野県	1月31日	ND (<1.0)	100	ND (<1.0)	100	ND (<1.0)
精白米キララ	北海道	1月31日	ND (<0.7)	100	ND (<0.7)	100	ND (<1.0)
さば水煮	日本近海	1月31日	ND (<0.8)	100	ND (<1.0)	100	ND (<1.0)
2月6日 飲用牛乳	群馬県太田市 (東毛酪農業)	2月14日	ND (<0.7)	50	ND (<0.7)	50	ND (<1.0)
2月13日 飲用牛乳	群馬県太田市 (東毛酪農業)	2月14日	ND (<0.6)	50	ND (<0.8)	50	ND (<1.0)
干し椎茸	大分、愛媛県	2月14日	ND (<0.8)	100	ND (<0.8)	100	ND (<1.0)
豚肩肉	群馬県	2月14日	ND (<0.8)	100	ND (<0.8)	100	ND (<1.0)
鶏むね肉	山梨県	2月14日	ND (<0.7)	100	ND (<0.9)	100	ND (<1.0)

※括弧内の数値は定量下限値で、NDは定量下限値にて不検出を意味します。

給食物資（1月使用予定分）の産地について

学校給食に使用する食材の産地は次のとおりです。なお、市場の供給量によっては変更になる場合もありますが、出荷制限となったものは使用いたしません。備考は、放射性物質の測定検査を実施している自治体のホームページから主に11月以降の情報を中心に引用し、種類によっては、検出下限値等は個々にありますがまとめて表示しています。

○お米（放射性セシウム暫定規制値：100 Bq/kg）

種類	産地	備 考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
精白米	北海道	9/10 岩見沢市、北斗市、比布町 (セシウム134 検出下限値3.9~4.9未満、セシウム137 検出下限値3.0~3.7未満)
	青森県	民間流通米無洗米つがるロマン 11/10 国立市による検査 (セシウム134 定量下限値1.0未満、セシウム137 定量下限値1.0未満)
	山形県	民間流通米無洗米はえぬき 民間流通米あきたこまち 11/10 国立市による検査 (セシウム134 定量下限値1.0未満、セシウム137 定量下限値0.9未満)
	長野県	特別栽培減農薬米コシヒカリ 11/10 国立市による検査 (セシウム134 定量下限値1.0未満、セシウム137 定量下限値1.0未満)
玄米	長野県	11/10 国立市による検査 (セシウム134 定量下限値1.0未満、セシウム137 定量下限値1.0未満)
黒米	鹿児島県	

○牛乳・乳製品（放射性セシウム基準値：50 Bq/kg（牛乳）、100 Bq/kg（乳製品））

種類	産地	備 考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
牛乳	群馬県 東毛酪農業協同組合	11/7、14、21、28、12/5、12 国立市による検査 (セシウム134 定量下限値0.7~1.0未満、セシウム137 定量下限値0.8~1.0未満)
バター	北海道	12/7 国立市による検査 (セシウム134 定量下限値0.8未満、セシウム137 定量下限値0.9未満)
生クリーム	北海道	12/7 国立市による検査 (セシウム134 定量下限値0.9未満、セシウム137 定量下限値1.0未満)
調理用牛乳	千葉県	9/15 国立市による検査 (セシウム134 定量下限値0.9未満、セシウム137 定量下限値1.0未満) 原乳：北海道、岩手県、群馬県、千葉県
チーズ	オーストラリア、 ニュージーランド、 オランダ、北海道	

○野菜・果物（放射性セシウム基準値：100 Bq/kg）

種類	産地	備 考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
えのき茸	長野県	12/7 上田市、長和町、12/10 中野市、12/13、14 千曲市、12/16 松本市、筑北村 (セシウム134・137 合計定量下限値25未満)
		10/15 国立市による検査 (セシウム134 検出限界値3.4未満、セシウム137 検出限界値3.5未満)
		10/25 国立市による検査 (セシウム134 定量下限値1.0未満、セシウム137 定量下限値0.7未満)
エリンギ	長野県	12/6 青木村 (セシウム134・137 合計定量下限値25未満)
		11/16 国立市による検査 (セシウム134 検出限界値3.2未満、セシウム137 検出限界値3.4未満)
		11/23 国立市による検査 (セシウム134 定量下限値0.6未満、セシウム137 定量下限値1.0未満)
かぶ	茨城県	
	千葉県	12/3 鋸南町、12/4 南房総市、東金市、旭市、印西市、成田市、柏市、大多喜町、一宮町、12/11 長柄町 (セシウム134 検出限界値1.6~3.0未満、セシウム137 検出限界値1.7~3.3未満)
	東京都	11/27 府中市 (セシウム134、137 検出限界値5未満)
キャベツ	茨城県	10/11~22 八千代町、10/29 坂東市、境町、11/5 筑西市、11/12 結城市、11/19 常総市 (セシウム134、137 検出下限値10~11未満)
	埼玉県	11/16、19、20 秩父市、加須市、深谷市、皆野町、長瀨町、寄居町、宮代町、松伏町、11/26、27 熊谷市、12/3、4 美里町 (セシウム134 検出限界値2.3~3.6未満、セシウム137 検出限界値1.9~4.1未満)
	愛知県	
きゅうり	群馬県	10/15 桐生市、みどり市 (セシウム134 検出限界値1.9~2.9未満、セシウム137 検出限界値2.0未満)
	神奈川県	
ごぼう	青森県	11/7 七戸町、11/20 五戸町、12/6 つがる市 (セシウム134 測定下限値15未満、セシウム137 測定下限値10未満)
	埼玉県	11/5、6 皆野町、11/16、19、20 東松山市、11/26、27 上里町、12/3、4 小川町 (セシウム134 検出限界値1.9~2.9未満、セシウム137 検出限界値1.7~2.6未満)
小松菜	埼玉県	11/26、27 八潮市、三郷市、吉川市、12/3、4 さいたま市、12/10、11 飯能市、和光市、新座市 (セシウム134 検出限界値1.8~3.9未満、セシウム137 検出限界値2.5~3.2未満)
里芋	埼玉県	11/16、19、20 春日部市、八潮市、皆野町、11/26、27 川越市、幸手市、宮代町、杉戸町 (セシウム134 検出限界値2.1~3.1未満、セシウム137 検出限界値1.9~2.8未満)
生姜	千葉県	9/25 富里市、10/10 山武市 (セシウム134 検出限界値1.7~2.5未満、セシウム137 検出限界値2.2~2.8未満)
春菊	千葉県	11/5 館山市、11/6 旭市、11/13 流山市、11/27 香取市、12/4 東庄町、鎌ヶ谷市 (セシウム134 検出限界値1.7~4.9未満、セシウム137 検出限界値1.9~3.3未満)
大根	千葉県	11/7 習志野市、11/13 茂原市、11/27 長南町、12/4 南房総市、香取市 (セシウム134 検出限界値1.7~2.5未満、セシウム137 検出限界値1.6~2.1未満)
	神奈川県	11/5、12/10 三浦市、11/19 伊勢原市、12/10 中井町 (セシウム134 検出限界値2.2~2.8未満、セシウム137 検出限界値1.6~2.7未満)
チンゲン菜	茨城県	10/29 下妻市、坂東市 (セシウム134、137 検出下限値11未満)
	埼玉県	12/3、4 狭山市 (セシウム134 検出限界値3.0未満、セシウム137 検出限界値2.6未満)
	千葉県	12/4 印西市、柏市、松戸市、12/11 長柄町、長生村 (セシウム134 検出限界値2.4~3.4未満、セシウム137 検出限界値1.8~3.5未満)
長ねぎ	埼玉県	11/26、27 行田市、羽生市、皆野町、12/3、4 ふじみ野市、横瀬町、小鹿野町、12/10、11 飯能市、美里町 (セシウム134 検出限界値2.1~3.1未満、セシウム137 検出限界値2.1~2.6未満)

種類	産地	備考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
にら	群馬県	11/5 前橋市、11/12 昭和町 (セシウム 134 検出限界値 4.3~5.5 未満、セシウム 137 検出限界値 4.0~5.2 未満)
	栃木県	10/23 小山市、下野市、宇都宮市、上三川町、10/23、11/27 栃木市、11/13 足利市、12/11 市貝町 (セシウム 134 検出限界値 2.5~6.3 未満、セシウム 137 検出限界値 3.9~5.0 未満)
	茨城県	
	高知県	
人参	埼玉県	12/3、4 加須市、上尾市、蓮田市、皆野町、宮代町、12/10、11 東松山市、越生町、川島町、鳩山町、杉戸町、松伏町 (セシウム 134 検出限界値 1.9~3.4 未満、セシウム 137 検出限界値 1.6~3.7 未満)
にんにく	青森県	8/8 十和田市、8/9 つがる市、8/17 田子町、8/21 新郷村、8/22 七戸町 (セシウム 134 測定下限値 15 未満、セシウム 137 測定下限値 10 未満)
白菜	群馬県	12/3 高崎市、12/10 伊勢崎市、館林市、昭和町、千代田町、大泉町、邑楽町 (セシウム 134 検出限界値 1.8~3.5 未満、セシウム 137 検出限界値 2.0~2.9 未満)
	茨城県	11/5 古河市、八千代町、11/19 常総市、12/10 下妻市、坂東市 (セシウム 134、137 検出下限値 10~11 未満)
	愛知県	
パセリ	茨城県	9/18 行方市 (セシウム 134 検出下限値 11~12 未満、セシウム 137 検出下限値 11 未満)
	千葉県	11/5 鴨川市、館山市、11/13 南房総市 (セシウム 134 検出限界値 2.4~5.7 未満、セシウム 137 検出限界値 3.0~4.1 未満)
	福岡県	
ピーマン	茨城県	8/17、20 神栖市 (セシウム 134、137 検出下限値 11 未満)
	高知県	
ぶなしめじ	長野県	12/10 中野市、12/13、14 千曲市、12/16 松本市、山形村、筑北村 (セシウム 134・137 合計定量下限値 25 未満)
		11/20 国立市による検査 (セシウム 134 検出限界値 3.4 未満、セシウム 137 検出限界値 3.5 未満)
		11/23 国立市による検査 (セシウム 134 定量下限値 0.9 未満、セシウム 137 定量下限値 0.7 未満)
ブロッコリー	神奈川県	11/19 横須賀市、愛川町 (セシウム 134 検出限界値 2.3~4.0 未満、セシウム 137 検出限界値 3.0~3.8 未満)
	愛知県	
干し椎茸	大分県	4/9 国立市による検査 (セシウム 134 検出限界値 3.8 未満、セシウム 137 検出限界値 5.4 未満)
	愛媛県	
ほうれん草	埼玉県	12/3、4 狭山市、小川町、鳩山町、美里町、12/10、11 朝霞市、志木市、越生町、川島町、東秩父村 (セシウム 134 検出限界値 2.7~5.6 未満、セシウム 137 検出限界値 2.6~4.1 未満)
りんご	青森県	11/1、15 南部町、11/1 五戸町、11/2 黒石市、西目屋村、11/5 弘前市、11/6 平川市、つがる市、七戸町、鱒ヶ沢町、坂柳町、11/8 十和田市、田子町、三戸町、田舎館村、11/9 藤崎町、鶴田町、11/12 大鰐町、11/13 五所川原市、11/20 八戸市 (セシウム 134 測定下限値 15 未満、セシウム 137 測定下限値 10 未満)
レタス	茨城県	10/1、3 境町、10/9 古河市、10/15 常総市、桜川市 (セシウム 134、137 検出下限値 10~11 未満)
	静岡県	10/1 三島市、10/23 吉田町 (セシウム 134 検出限界値 1.3 未満、セシウム 137 検出限界値 1.2~2.1 未満)
れんこん	茨城県	10/29 阿見町 (セシウム 134、137 検出下限値 10 未満)
	佐賀県	

種類	産地	種類	産地	種類	産地	種類	産地
赤ピーマン	高知県	さつまいも	茨城県	セロリー	静岡県	ぼんかん	愛媛県
カリフラワー	神奈川県、愛知県	じゃがいも	北海道、埼玉県	玉ねぎ	北海道	まいたけ	長野県
グリーンピース	北海道	せり	茨城県	ホールコーン	北海道	マッシュルーム	岡山県
もやし	埼玉県	大豆	北海道、富山県、石川県、福井県	筍	静岡県、福岡県、熊本県	芽ひじき	山口県、広島県、長崎県、熊本県

○野菜・果物 (地場野菜)

種類	使用日
大根	16日(水)、17日(木)、28日(月)、29日(火)
白菜	15日(火)、16日(水)、18日(金)、23日(水)、29日(火)
ほうれん草	15日(火)、16日(水)、17日(木)、22日(火)、24日(木)、25日(金)

○魚介・海藻類 (放射性セシウム基準値: 100 Bq/kg)

種類	産地	備考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界を示す)
コブ	北海道	マコブ: 8/12 函館市沖、ミツイコブ: 7/30 浦河町沖、ナガコブ: 7/21 釧路市沖、オニコブ: 7/8 羅臼町沖、リシリコブ: 8/3 稚内市沖 (セシウム 134 検出限界値 1.1~2.2 未満、セシウム 137 検出限界値 0.98~1.8 未満)
サケ	北海道	11/1、15 渡島沖、11/6、13 北海道・青森県沖太平洋、11/10 オホーツク沖 (セシウム 134 検出限界値 0.333~0.522 未満、セシウム 137 検出限界値 0.399~0.685 未満)
	チリ	
ワカメ	鳴門	2/16 播磨灘、紀伊水道 (異常なし)

種類	産地	種類	産地	種類	産地	種類	産地
あさり	インド、バキスタン	くじら	アイスランド	真鯛	愛媛県	むきエビ	マレーシア
甘えび	グリーンランド	サワラ	韓国	ハタハタ	兵庫県		
イカ	ペルー	ソイ	アメリカ	ブリ	鹿児島県		

○肉・肉加工品 (放射性セシウム基準値: 100 Bq/kg)

種類	産地	備考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
鶏むね、鶏もも肉	岩手県	11/29 遠野市、山田町 (セシウム 134 検出限界値 6.1~8.5 未満、セシウム 137 検出限界値 6.9~9.3 未満)
	山梨県	
	鹿児島県	
豚肩肉、豚ロース、豚バラ	群馬県	
豚肩肉、フランクフルト、ウインナーソーセージ	茨城県	豚肉: 9/6、11/21 古河市、9/11 鉾田市 (セシウム 134 検出下限値 8~9 未満、セシウム 137 検出下限値 8~9 未満)
ベーコン、ポークハム	埼玉県	豚肉: 8/3、7 熊谷市 (セシウム 134 検出限界値 4.4 未満、セシウム 137 検出限界値 4.4 未満) 8/25 深谷市 (セシウム 134・37 検出限界値 20 未満)

給食物資（2月使用予定分）の産地について

学校給食に使用する食材の産地は次のとおりです。なお、市場の供給量によっては変更になる場合もありますが、出荷制限となったものは使用いたしません。備考は、放射性物質の測定検査を実施している自治体のホームページから主に平成24年12月以降の情報を中心に引用し、種類によっては、検出下限値等は個々にありますがまとめて表示しています。

○お米（放射性セシウム暫定規制値：100 Bq/kg）

種類	産地	備 考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
精白米	北海道	H24.9/10 岩見沢市、北斗市、比布町 (セシウム134 検出下限値3.9~4.9未満、セシウム137 検出下限値3.0~3.7未満)
	青森県	民間流通米無洗米つがるロマン H24.11/10 国立市による検査 (セシウム134 定量下限値1.0未満、セシウム137 定量下限値1.0未満)
	山形県	民間流通米無洗米はえぬき 民間流通米あきたこまち H24.11/10 国立市による検査 (セシウム134 定量下限値1.0未満、セシウム137 定量下限値0.9未満)
	長野県	特別栽培減農薬米コシヒカリ H24.11/10 国立市による検査 (セシウム134 定量下限値1.0未満、セシウム137 定量下限値1.0未満)
玄米	長野県	H24.11/10 国立市による検査 (セシウム134 定量下限値1.0未満、セシウム137 定量下限値1.0未満)
もち米	山形県	

○牛乳・乳製品（放射性セシウム基準値：50 Bq/kg（牛乳）、100 Bq/kg（乳製品））

種 類	産 地	備 考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
牛 乳	群馬県 東毛酪農業協同組合	H24.12/5、12、19、1/11、16 国立市による検査 (セシウム134 定量下限値0.9~1.0未満、セシウム137 定量下限値0.8~1.0未満)
バター	北海道	H24.12/7 国立市による検査 (セシウム134 定量下限値0.8未満、セシウム137 定量下限値0.9未満)
生クリーム	北海道	H24.12/7 国立市による検査 (セシウム134 定量下限値0.9未満、セシウム137 定量下限値1.0未満)
調理性牛乳	千葉県	H24.9/15 国立市による検査 (セシウム134 定量下限値0.9未満、セシウム137 定量下限値1.0未満) 原乳：北海道、岩手県、群馬県、千葉県
チーズ	オーストラリア、 ニュージーランド、 オランダ、北海道	

○野菜・果物（放射性セシウム基準値：100 Bq/kg）

種 類	産 地	備 考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
えのき茸	長野県	1/11、12、14、15 中野市、1/14 小諸市、佐久穂町、御代田町、1/21 千曲市 (セシウム134・137 合計定量下限値25未満) H24.10/15 国立市による検査 (セシウム134 検出限界値3.4未満、セシウム137 検出限界値3.5未満) H24.10/25 国立市による検査 (セシウム134 定量下限値1.0未満、セシウム137 定量下限値0.7未満)
エリンギ	長野県	H24.12/6 青木村、1/15 佐久市 (セシウム134・137 合計定量下限値25未満) H24.11/16 国立市による検査 (セシウム134 検出限界値3.2未満、セシウム137 検出限界値3.4未満) H24.11/23 国立市による検査 (セシウム134 定量下限値0.6未満、セシウム137 定量下限値1.0未満)
かぶ	茨城県	1/17 国立市による検査 (セシウム134 検出限界値3.5未満、セシウム137 検出限界値3.5未満) 1/18 国立市による検査 (セシウム134 定量下限値0.8未満、セシウム137 定量下限値1.0未満)
	千葉県	H24.12/3 鋸南町、12/4 南房総市、東金市、旭市、印西市、成田市、柏市、大多喜町、一宮町、12/11 長柄町、12/18 いすみ市、12/20 富津市、1/8 栄町 (セシウム134 検出限界値1.6~3.0未満、セシウム137 検出限界値1.7~3.3未満)
	埼玉県	H24.12/17、18 秩父市、八潮市、三郷市、毛呂山町、長瀨町、12/21、25 新座市、吉川市、白岡市、宮代町 (セシウム134 検出限界値1.7~9.2未満、セシウム137 検出限界値1.5~7.1未満)
キャベツ	千葉県	H24.12/4 長南町、1/8 南房総市、1/15 勝浦市 (セシウム134 検出限界値3.8~4.7未満、セシウム137 検出限界値3.2~4.2未満)
	愛知県	
きゅうり	茨城県	H24.12/25、1/7 桜川市、1/21 筑西市 (セシウム134、137 検出下限値10~11未満)
	高知県	
	宮崎県	
ごぼう	青森県	H24.11/7 七戸町、11/20 五戸町、12/6 つがる市 (セシウム134 測定下限値15未満、セシウム137 測定下限値10未満)
	群馬県	
小松菜	埼玉県	H24.12/3、4 さいたま市、12/10、11 飯能市、和光市、新座市、1/7、8 八潮市、三郷市、吉川市、1/15 蓮田市 (セシウム134 検出限界値1.8~3.9未満、セシウム137 検出限界値2.5~3.7未満)
	東京都	H24.12/3 福生市、1/21 葛飾区、江戸川区 (セシウム134 検出限界値4~5未満、セシウム137 検出限界値5~6未満)
	埼玉県	H24.12/17、18 毛呂山町 (セシウム134 検出限界値2.1未満、セシウム137 検出限界値2.5未満)
セロリ	静岡県	
	愛知県	
大根	千葉県	H24.12/4 南房総市、香取市、御宿町、1/8 睦沢町 (セシウム134 検出限界値1.7~2.7未満、セシウム137 検出限界値1.7~2.6未満)
	神奈川県	H24.11/5、12/10 三浦市、11/19 伊勢原市、12/10 中井町 (セシウム134 検出限界値2.2~2.8未満、セシウム137 検出限界値1.6~2.7未満)
玉ねぎ	北海道	
チンゲン菜	茨城県	1/21 下妻市、坂東市 (セシウム134、137 検出下限値10未満)
	埼玉県	H24.12/3、4 狭山市 (セシウム134 検出限界値3.0未満、セシウム137 検出限界値2.6未満)
菜の花	千葉県	H24.12/10 館山市、12/17 鴨川市 (セシウム134 検出限界値2.9~3.3未満、セシウム137 検出限界値3.2~3.4未満)
	三重県	
長ねぎ	埼玉県	H24.12/17、18 鴻巣市、朝霞市、志木市、桶川市、北本市、伊奈町、12/21、25 川口市 (セシウム134 検出限界値2.0~3.2未満、セシウム137 検出限界値2.1~3.0未満)
人参	埼玉県	H24.12/17、18 嵐山町、吉見町、1/15 小川町 (セシウム134 検出限界値1.6~2.5未満、セシウム137 検出限界値2.1~2.4未満)
にんにく	青森県	H24.12/12 藤崎町、1/16 つがる市 (セシウム134 測定下限値15未満、セシウム137 測定下限値10未満)

種類	産地	備考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
にら	栃木県	1/8 さくら市、塩谷町、1/15 栃木市、壬生町、岩舟町、1/22 那須塩原市、大田原市、日光市、鹿沼市、那珂川町 (セシウム 134 検出限界値 2.0~3.3 未満、セシウム 137 検出限界値 2.9~4.1 未満)
	茨城県	
	福岡県	
根みつば	千葉県	H24. 11/15 東庄町 (セシウム 134 検出限界値 3.7 未満、セシウム 137 検出限界値 2.9 未満)
	静岡県	
白菜	茨城県	H24. 12/10、12 下妻市、坂東市、1/7 八千代町、1/16 結城市、1/21 常総市 (セシウム 134、137 検出下限値 10~11 未満)
	埼玉県	1/15 深谷市、1/21、22 蕨市、戸田市、幸手市、神川町 (セシウム 134 検出限界値 2.5~3.5 未満、セシウム 137 検出限界値 2.4~3.0 未満)
パセリ	千葉県	1/15 旭市 (セシウム 134 検出限界値 3.8~4.5 未満、セシウム 137 検出限界値 3.0~3.9 未満)
ぶなしめじ (白含む)	長野県	1/14、15 中野市、1/21 千曲市、1/22 大町市、松川村 (セシウム 134・137 合計定量下限値 25 未満)
		H24. 11/20 国立市による検査 (セシウム 134 検出限界値 3.4 未満、セシウム 137 検出限界値 3.5 未満) H24. 11/23 国立市による検査 (セシウム 134 定量下限値 0.9 未満、セシウム 137 定量下限値 0.7 未満)
ブロッコリー	神奈川県	H24. 11/19 横須賀市、愛川町 (セシウム 134 検出限界値 2.3~4.0 未満、セシウム 137 検出限界値 3.0~3.8 未満)
	愛知県	
干し椎茸	大分県	H24. 4/9 国立市による検査 (セシウム 134 検出限界値 3.8 未満、セシウム 137 検出限界値 5.4 未満)
	愛媛県	
ほうれん草	東京都	H24. 12/3 羽村市、青梅市、瑞穂町、12/9 日の出町、12/10 八王子市、町田市 (セシウム 134 検出限界値 4~6 未満、セシウム 137 検出限界値 5~7 未満)
	神奈川県	H24. 11/19 茅ヶ崎市、伊勢原市 (セシウム 134 検出限界値 2.3~4.0 未満、セシウム 137 検出限界値 2.2~4.2 未満)
りんご	青森県	H24. 11/1、15 南部町、11/1 五戸町、11/2 黒石市、西目屋村、11/5 弘前市、11/6 平川市、つがる市、七戸町、鯉ヶ沢町、坂柳町、11/8 十和田市、田子町、三戸町、田舎館村、11/9 藤崎町、鶴田町、11/12 大鰐町、11/13 五所川原市、11/20 八戸市 (セシウム 134 測定下限値 15 未満、セシウム 137 測定下限値 10 未満)
レタス	茨城県	H24. 12/21、25 筑西市、桜川市 (セシウム 134、137 検出下限値 10~11 未満)
	長野県	
れんこん	茨城県	H24. 12/21、25 小美玉市、土浦市、稲敷市、かすみがうら市、河内町 (セシウム 134、137 検出下限値 9~10 未満)
		1/17 国立市による検査 (セシウム 134 検出限界値 3.4 未満、セシウム 137 検出限界値 3.5 未満) 1/18 国立市による検査 (セシウム 134 定量下限値 1.0 未満、セシウム 137 定量下限値 0.9 未満)

種類	産地	種類	産地	種類	産地	種類	産地
かぼちゃ	鹿児島県	グリーンピース	北海道	じゃがいも	長崎県	プチヴェール	静岡県
カリフラワー	神奈川県、愛知県	さつまいも	埼玉県、鹿児島県	生姜	熊本県	ホールコーン	北海道
清見オレンジ	和歌山県	さやいんげん	沖縄県	はるみ	愛媛県	マッシュルーム	岡山県
もやし	埼玉県	大豆	北海道、富山県、石川県、福井県	筍	静岡県、福岡県、熊本県	ひじき	山口県、長崎県、熊本県

○野菜・果物 (地場野菜)

種類	使用日
大根	1日(金)、4日(月)
白菜	4日(月)、12日(火)
ほうれん草	5日(火)、15日(金)、18日(月)、21日(木)、20日(水)
キャベツ	22日(金)、25日(月)、26日(火)、28日(木)

○魚介・海藻類 (放射性セシウム基準値: 100 Bq/kg)

種類	産地	備考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
コブ	北海道	マコブ: H24. 8/12 函館市沖、ミツイシコブ: H24. 7/30 浦河町沖、ナガコブ: H24. 7/21 釧路市沖、オニコブ: H24. 7/8 羅臼町沖、リシリコブ: H24. 8/3 稚内市沖 (セシウム 134 検出限界値 1.1~2.2 未満、セシウム 137 検出限界値 0.98~1.8 未満)
サケ	北海道	H24. 11/1、15 渡島沖、11/6、13 北海道・青森県沖太平洋、11/10 オホーツク沖 (セシウム 134 検出限界値 0.333~0.522 未満、セシウム 137 検出限界値 0.399~0.685 未満)
いわし	千葉県	カタクチイワシ H24. 12/20 銚子・九十九里沖 (セシウム 134: 0.627、セシウム 137: 1.38) H24. 12/7、17、24、1/11、18、21 銚子・九十九里沖 (セシウム 134、137 検出せず) H24. 10/3 国立市による検査 (セシウム 134 検出限界値 4.0 未満、セシウム 137 検出限界値 4.2 未満) H24. 10/25 国立市による検査 (セシウム 134 定量下限値 0.8 未満、セシウム 137 定量下限値 1.0 未満)

種類	産地	種類	産地	種類	産地	種類	産地
あさり	愛知県	エビ	バトナム	ししゃも	ノルウェー、カナダ	メルルーサ	アルゼンチン
甘えび	北欧	サバ	ノルウェー	ちりめんじゃこ	兵庫県	わかさぎ	カナダ
イカ	ペルー	サワラ	東シナ海	むきエビ	マレーシア	ワカメ	鳴門

○肉・肉加工品 (放射性セシウム基準値: 100 Bq/kg)

種類	産地	備考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
鶏むね、鶏もも肉	岩手県	H24. 11/29 軽米町、12/17 一関市 (セシウム 134 検出限界値 7.9~8.4 未満、セシウム 137 検出限界値 6.7~7.0 未満)
	山梨県	
豚肩肉、豚もも、豚バラ	群馬県	H24. 12/20 高崎市、東吾妻町、1/22 沼田市、桐生市 (セシウム 134 検出下限値 8.8~9.9 未満、セシウム 137 検出下限値 8.2~9.6 未満)
豚ロース、ウインナーソーセージ、ポークハム	茨城県	豚肉 H24. 11/21 古河市 (セシウム 134 検出下限値 9 未満、セシウム 137 検出下限値 8 未満)
ベーコン、ソーセージ	埼玉県	

平成 24 年度 学校給食費収支状況

(期間 4月 1日～12月 31日)

収 入 (単位: 円)

区 分	調定額	不納欠損額	収入額	未収入額	摘 要
給 食 費	176,440,261	0	163,218,265	13,221,996	収納率 92.51%
現年度給食費	165,288,332	0	162,517,791	2,770,541	収納率 98.32%
過年度給食費	11,151,929	0	700,474	10,451,455	収納率 6.28%
前年度繰越金	15,767,296	0	15,767,296	0	
雑 入	2,695	0	2,695	0	預金利子
合 計	192,210,252	0	178,988,256	13,221,996	

支 出 (単位: 円)

区 分	支出額	摘 要
主食購入代	25,220,476	内訳は別紙 のとおり
副食購入代	99,968,275	〃
牛乳購入代	31,745,068	〃
調味料購入代	6,966,960	〃
合 計	163,900,779	

合 計 (単位: 円)

収入合計	178,988,256
支出合計	163,900,779
差引残額	15,087,477

上記のとおり報告いたします。

平成 25 年 2 月 15 日

国立市教育委員会

教育長 是 松 昭



平成 24 年度 学校給食費収支状況表
(小 学 校)

(単位:円)

項目 月	① 調定額	② 収入額	③ 未収入額	④ 支出額	⑤=②-④ 差引額	(人) 喫食者数
4	12,369,190	12,256,540	112,650	9,116,280	3,140,260	40,418
5	13,634,574	13,513,974	120,600	15,590,671	△ 2,076,697	68,623
6	13,650,595	13,533,645	116,950	15,251,587	△ 1,717,942	69,995
7	13,706,969	13,579,369	127,600	9,545,169	4,034,200	42,632
9	13,602,628	13,454,378	148,250	14,668,628	△ 1,214,250	60,120
10	13,644,426	13,468,226	176,200	15,801,473	△ 2,333,247	72,030
11	13,609,934	13,285,434	324,500	16,549,948	△ 3,264,514	71,013
12	14,793,677	14,143,448	650,229	11,078,552	3,064,896	49,682
1			0		0	
2			0		0	
3			0		0	
合計	109,011,993	107,235,014	1,776,979	107,602,308	△ 367,294	474,513

平成 24 年度 学校給食費収支状況表

(中 学 校)

(単位: 円)

項目 月	① 調定額	② 収入額	③ 未収入額	④ 支出額	⑤=②-④ 差引額	(人) 喫食者数
4	6,943,264	6,880,264	63,000	5,823,988	1,056,276	20,666
5	6,943,975	6,880,975	63,000	8,833,822	△ 1,952,847	30,786
6	6,933,915	6,867,579	66,336	6,980,508	△ 112,929	26,419
7	6,947,224	6,879,724	67,500	5,162,769	1,716,955	20,072
9	6,910,935	6,811,935	99,000	7,151,675	△ 339,740	25,639
10	6,927,510	6,792,510	135,000	8,056,421	△ 1,263,911	31,607
11	6,888,824	6,715,322	173,502	7,654,010	△ 938,688	28,501
12	7,780,692	7,454,468	326,224	6,635,278	819,190	22,996
1			0		0	
2			0		0	
3			0		0	
合計	56,276,339	55,282,777	993,562	56,298,471	△ 1,015,694	206,686
小中 合計	165,288,332	162,517,791	2,770,541	163,900,779	△ 1,382,988	681,199

平成 24 年度 月別支出内訳

(小 学 校)

(単位: 円)

項目 月	主 食			副 食				牛 乳	調味料	合 計
	パン	米	めん	肉類	魚類	野菜・果物	その他物資			
4	572,170	714,635	77,112	590,642	731,703	2,141,396	2,089,968	1,882,912	315,742	9,116,280
5	1,122,837	1,293,768	0	1,165,615	1,302,555	3,380,871	3,402,556	3,313,485	608,984	15,590,671
6	1,290,929	1,216,446	166,383	1,051,228	1,377,019	3,555,876	2,778,694	3,206,280	608,732	15,251,587
7	821,356	748,744	0	668,992	674,497	1,973,626	2,262,267	1,983,187	412,500	9,545,169
9	973,636	1,125,978	101,241	760,315	1,065,025	2,036,979	5,069,186	2,874,217	662,051	14,668,628
10	1,197,364	735,876	171,491	931,297	1,877,866	2,998,995	3,933,099	3,320,100	635,385	15,801,473
11	1,136,825	1,172,388	402,032	1,672,539	1,236,647	3,152,517	3,646,505	3,418,327	712,168	16,549,948
12	793,277	873,274	231,980	708,930	927,039	2,096,672	2,786,887	2,161,163	499,330	11,078,552
1										0
2										0
3										0
計	7,908,394	7,881,109	1,150,239	7,549,558	9,192,351	21,336,932	25,969,162	22,159,671	4,454,892	107,602,308
比率	7.35%	7.32%	1.07%	7.02%	8.54%	19.83%	24.14%	20.59%	4.14%	100.00%
合計	16,939,742			64,048,003				22,159,671	4,454,892	107,602,308

平成 24 年度 月別支出内訳

(中 学 校)

(単位: 円)

項目 月	主 食			副 食				牛 乳	調味料	合 計
	パン	米	めん	肉類	魚類	野菜・果物	その他物資			
4	349,338	394,417	29,327	511,009	801,801	1,327,659	1,235,194	911,452	263,791	5,823,988
5	549,898	672,647	228,256	581,505	1,121,988	1,806,689	2,090,122	1,443,435	339,282	8,833,822
6	450,714	519,873	166,653	735,566	540,719	1,280,361	1,713,860	1,207,763	364,999	6,980,508
7	321,216	416,839	122,538	530,471	457,280	901,416	1,224,899	958,650	229,460	5,162,769
9	419,061	548,751	77,053	748,833	980,218	851,519	2,031,569	1,174,583	320,088	7,151,675
10	737,498	8,820	107,839	740,491	900,564	1,789,426	1,924,653	1,464,697	382,433	8,056,421
11	356,721	696,007	157,276	562,849	1,256,371	1,197,840	1,687,809	1,394,190	344,947	7,654,010
12	335,441	533,685	80,866	776,937	715,550	1,165,687	1,729,417	1,030,627	267,068	6,635,278
1										0
2										0
3										0
計	3,519,887	3,791,039	969,808	5,187,661	6,774,491	10,320,597	13,637,523	9,585,397	2,512,068	56,298,471
比率	6.25%	6.73%	1.72%	9.22%	12.03%	18.33%	24.23%	17.03%	4.46%	100.00%
合計	8,280,734			35,920,272				9,585,397	2,512,068	56,298,471
小中 合計	25,220,476			99,968,275				31,745,068	6,966,960	163,900,779

過年度給食費年度別収支一覽表

平成24年12月31日現在

(単位: 円)

年 度	当初調定額	不納欠損額	最終調定額	収 入 額	未収入額
平成 14年度	163,418	0	163,418	0	163,418
平成 15年度	353,481	0	353,481	0	353,481
平成 16年度	544,318	0	544,318	0	544,318
平成 17年度	575,340	0	575,340	0	575,340
平成 18年度	944,667	0	944,667	13,759	930,908
平成 19年度	1,799,980	0	1,799,980	15,968	1,784,012
平成 20年度	1,289,718	0	1,289,718	13,222	1,276,496
平成 21年度	1,037,051	0	1,037,051	28,216	1,008,835
平成 22年度	1,728,501	0	1,728,501	132,392	1,596,109
平成 23年度	2,715,455	0	2,715,455	496,917	2,218,538
合 計	11,151,929	0	11,151,929	700,474	10,451,455

※ 収入合計額内訳

小学校 525,976 円

中学校 174,498 円

収納率 6.28%

監 査 報 告 書

1. 監査執行日時 平成25年2月15日 (金)
 午前9時～10時
2. 監査場所 国立市立学校第一給食センター会議室
3. 監査対象 平成24年4月1日から平成24年12月31日
 までの学校給食費収支にかかわる帳簿及び預金通
 帳等

.....
平成24年度の学校給食費収支状況（平成24年4月1日から平成24
年12月31日まで）について、帳簿及び預金通帳等を照合した結果、適
正に処理されていることを認めます。
.....
.....
.....

.....
平成25年2月15日

.....
国立市立学校給食センター運営審議会

.....
監査員 石井由美子

.....
監査員 池田裕子

アレルギー対応について

国立市立学校給食センター

1. 学校給食における食事内容について（平成 20 年 10 月 23 日 20 文科ス第 754 号）

3 学校給食の食事内容の充実等について

- ⑤食物アレルギー等のある児童生徒等に対しては、校内において校長、学級担任、養護教諭、栄養教諭、学校医等による指導体制を整備し、保護者や主治医との連携を図りつつ、可能な限り、個々の児童生徒等の状況に応じた対応に努めること。なお、実施に当たっては財団法人日本学校保健会で取りまとめられた「アレルギー疾患対応の学校生活管理指導表」及び「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン」を参考とすること。

2. 学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン（平成 20 年 3 月財団法人日本学校保健会）

(1) 疾病の種類

- ①気管支喘息
- ②アトピー性皮膚炎
- ③アレルギー性結膜炎
- ④食物アレルギー・アナフィラキシー
食物アレルギー

原因：三大アレルゲン（卵、牛乳、小麦）、
その他（大豆、魚類、肉類、エビ、カニなどの甲殻類）

症状：皮膚（じんましん、湿疹）、消化器（下痢、嘔吐）、呼吸器（咳、呼吸困難）口内、目など

アナフィラキシー

原因：そば、ピーナッツ

症状：皮膚、消化器、呼吸器、血圧低下、不整脈

- ⑤アレルギー性鼻炎

3. 対応内容（くにたちの学校給食から引用）

(1) アレルギー等、疾病の対応について

国立市は給食センター方式により給食を実施していることから、一人一人にあわせた細かい対応ができない現状にあるため、アレルギー等疾病に伴う除去食は作っていません。

給食センターでは申請があった保護者の方に、献立内容についての詳細な資料を提供しています。資料には、食材の成分等を示し、食べられないことがわかるよう表示しています。

申請の流れ：保護者の方から学校に連絡していただきます。

保護者 → 学校（校長・副校長・担任・給食主任・養護教諭） → 給食センター
給食センター ⇄ 保護者

①資料を作成するために、保護者の方には給食センターへ来所いただき、アレルギーについての細かな内容をお尋ねします。

(※実態としては、来所願うことなく保護者からの電話による照会時に内容を確認し、別紙調査票を作成している。)

(2) 牛乳アレルギーの対応

牛乳アレルギー等により申し出いただいた方には、給食から飲用牛乳を除いています。

申請の流れ：保護者の方から学校に申し出させていただきます。

保護者 → 学校（校長・副校長・担任・給食主任・養護教諭）→ 給食センター

①申出書は学校にあります。（クラス担任か給食主任にお尋ねください。）

②必要事項をご記入のうえ、学校に提出してください。

③申出を基に学校を通じて申請があった場合は、牛乳代金は翌年度の5月中に清算のうえ返金します。

4. アレルギー資料配布者数

小学校：49人

中学校：9人

小学校	人数(人)	中学校	人数(人)
国立第一	5	国立第一	3
国立第二	13	国立第二	3
国立第三	11	国立第三	3
国立第四	6		
国立第五	5		
国立第六	1		
国立第七	2		
国立第八	6		
計	49	計	9

5. アレルギー配布資料（献立表以外）

(1) 給食日誌（必須）

(2) 個別対応資料（希望者）

食物アレルギー調査

調査日：平成 年 月 日 ()

電話 面談

国立第 小学校 年 組 氏名： _____

担任： _____

アレルギー物質・除去状況・症状 等

除去を判断した人

アレルギー検査 無 有

アナフィラキシーショック 無 有

通院 無 有

治療薬 無 有

その他

献立資料 日誌とカルテ

日誌のみ

カルテのみ

資料配布 平成 年度 月分～

献立変更時の連絡 必要 不要

連絡先 住所：

電話番号：

保護者名：

緊急連絡先：

・アレルギー物質 25品目

小麦 卵 乳 落花生 そば

あわび いか いくら えび かに さけ さほ

まいたけ 大豆 くるみ 山芋 桃 オレンジ リンゴ

キウイフルーツ 牛肉 豚肉 鶏肉 セラチン バナナ

※資料が不要になったら連絡してほしい旨をお伝えする。

調査書記入者：

[給 食 日 誌]

担当栄養士

平成25年1月11日 (金曜日)

国立市立学校第一給食センター

献立名	学校名/人員	低学年	中学年	高学年	職+非	児童	合計	年齢別	
								低学年	中学年
丸うどん(もち) 低温殺菌牛乳 竹輪の磯辺揚げ1本2本 きんぴらごぼう 青りんごゼリー	第一小学校	143	140	142	33	425	458	低学年	
	第二小学校	106	140	171	29	417	446	972	
	第三小学校	155	172	158	36	485	521	中学年	
	第四小学校	102	102	117	31	321	352	1062	
	第五小学校	133	174	148	37	455	492	高学年	
	第六小学校	137	130	147	38	414	452	1393	
	第七小学校	109	121	120	30	350	380		
	第八小学校	87	83	87	30	257	287		
第一センター	0	0	0	39	0	39	合計		
計		972	1062	1090	303			3427人	

食品名	一人分量g	業者	発注量	単価	金額	備考				
丸もち*ピアット	30.00		3427こ			★焼丸餅(ピアット・野口食品製造)三浦屋配合				
冷凍うどん*太	70.00		243kg							
豚肩肉 小間	25.00		87kg			上新粉・もち粉・馬鈴薯でんぷん・酵素(大豆由来)・仕込水				
長ねぎ	10.00		39kg							
小松菜	8.00		35kg							
油揚げ	5.00		17kg			★白焼き竹輪(山正)柏木商事配合				
しょうゆ9L	5.00		18kg			たらすり身 馬鈴薯澱粉 食塩 砂糖 みりん こめ油 魚肉エキス				
粗塩	0.50		2kg			※アレルギー物質: なし				
純米酒1.8L*V	1.00		4kg							
削り下	2.50		9kg							
水*ユザー	130.00		450.96kg			★さつま揚げ(中清商店)中清商店配合				
低温殺菌牛乳200cc	206.00		3427本			すけそうだら・きんめだい・かじきまぐろ・塩・砂糖・馬鈴薯澱粉・米ぬか油・水				
白焼き竹輪*1/4山正	50.00		5881本			アレルギー物質: なし				
青のり	0.50		2kg							
でんぷん	15.00		53kg			★七味唐辛子(シマムラ食品)ヤマダ配合				
菜種サラダ油16.5kg缶	4.00		14kg			陳皮(みかん、夏みかん) 一味唐辛子 黒胡椒 青海苔 山椒 黒海苔 白胡椒				
ごぼう L	35.00		152kg			※アレルギー物質: なし				
人参	10.00		39kg							
糸こんにゃく	15.00		52kg							
豚肩肉 せん切り	5.00		17kg			★青りんごゼリー(大栄食品)名給配合				
薩摩揚げ 角型*中清	15.00		52kg			砂糖混合ぶどう糖果糖液糖(とうもろこし・甜菜)・水飴(とうもろこし・馬鈴薯)・りんご5倍濃縮果汁(日本)・アップルピューレ(長野県産)・水・ゲル化剤(増粘多糖類)・酸味料・香料・着色料(クチナシ、紅花黄)				
白ごま	1.00		4kg			※アレルギー物質: りんご				
菜種サラダ油16.5kg缶	0.10		1kg							
ごま油	0.10		1kg							
喜界島粗糖	0.40		1kg							
しょうゆ9L	3.50		13kg							
七味唐辛子	0.01		1kg							
水*ユザー	4.00		13.88kg							
青りんごゼリー40g*名給	40.00		3427こ							
可食量合計			合計	税込合計						
エネルギー	たんぱく質	脂質	カルシウム	鉄	ビタミンA	ビタミンB1	ビタミンB2	ビタミンC	食物繊維	食塩
629	28.6	19.8	303	2.4	241	0.29	0.46	6	4.2	3.2

平成25年1月16日

保護者の皆様

国立市教育委員会

学校指導課長 渡 辺 秀 貴

市立学校給食センター所長 村 山 幸 浩

(公印省略)

学校給食における食物アレルギー等を有する児童生徒への
対応等について（お知らせ）

日頃、学校給食へのご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、昨年12月20日に東京都調布市の小学校で、食物アレルギーを有する児童が、学校給食終了後、大切な命を落とすという大変痛ましい事故が起きました。死因はアナフィラキシーショックの疑いがあると報告されています。

食物アレルギーを有する児童・生徒に対しては、校内において校長、学級担任、養護教諭、学校医等による指導体制を整備し、保護者と主治医との連携を図りつつ、可能な限り個々の児童・生徒の状況に応じた対応に努めています。

一方、国立市では給食センター方式により給食を実施しており、個々の児童・生徒に合わせた細かい対応ができないことから、アレルギー等を有する児童・生徒に対応した除去食は提供していません。アレルギー等を有する児童・生徒に対しましては、保護者から当該アレルギーの内容をお聞きし、献立表とは別に献立内容におけるアレルギー物質の配合や含量を示した資料を家庭及び学校に提供しています。

つきましては、今回の事故を踏まえ、児童・生徒の大切な命を守るために、あらためて食物アレルギー等についてご確認いただき、連絡内容の変更・追加、またはご心配なことがございましたら、学校及び給食センターにそれぞれご相談いただきますようよろしくお願いいたします。

平成 25 年度事業計画

I 平成 25 年度給食センター主要施策

1. 食の安全安心の確保

(1) 良好、安全な食材の調達

食品衛生法、日本農林規格に関する法律等の諸規制に適合し、基本的に国内産原料または国内生産のもので、食品添加物、遺伝子組換え及び農薬の使用を極力抑えたものの調達に努めます。

また、地場野菜の取入れを推進し、農薬等の細菌検査を実施し、良好で安全な食材の調達に努めます。

(2) 放射能への対応

放射能検査を実施するとともに、調理においては汚染の低減が期待できる丁寧な洗浄に努めます。

(3) 給食の充実

次の事項に配慮し給食の充実に努めます。

①適切な栄養摂取

②旬の食材の使用

③米飯給食の拡大

④児童及び生徒の嗜好にあった献立

⑤苦手な食材や給食ならではの献立

(4) 食物アレルギーへの対応

食物アレルギーによる事故を防止するために、学校と連携を図り、保護者に対してはアレルギー物質の包含や含量が把握できる資料の提供に努めます。

(5) 衛生管理の徹底

食中毒による事故を防止するために、学校給食法の学校給食衛生管理基準に基づく施設及び設備、調理の過程等、衛生管理体制に係る衛生管理、日常及び臨時の衛生検査の徹底に努めます。

2. 食育の推進

(1) 食に関する理解の促進

小学校には毎月定例的に、中学校には必要に応じて送付している旬の野菜や特別な献立内容の紹介、食による健康管理などを記した献立メモの内容の充実を図り食に関する理解の推進に努めます。

(2) 学校との連携

平成 25 年度は東京都小学校食育研究会の発表地区に指定されており、市立小学校と連携し食育指導の取り組みのあり方や給食指導の充実について共通理解を図り、その成果を発表します。

3. 円滑な運営管理の実施

(1) 給食費徴収事務

給食費の未納は、食材の購入や献立内容にも影響し結果的に児童生徒に影響が及ぶとともに、給食費を納めていただいている他の保護者との間に不公平が生じることとなるので、給食費の徴収の徹底に努めます。

(2) 各種委員会の運営

学校給食の管理運営の充実のために各種委員会の円滑な運営に努めます。

①学校給食センター運営審議会：6回開催予定

②学校給食献立作成委員会：11回開催予定

③学校給食用物資納入登録業者選定委員会：11回開催予定

④給食主任会：2回開催予定

(3) 安全管理の徹底

労働基準監督署の指導に基づく労働安全衛生組織の構築を進めるとともに災害の防止に努め、調理場内における危険個所の改善などに努めます。

(4) 施設設備の維持、改善

①施設設備の不具合により給食の提供に支障が生じないように施設の維持、改善に努めます。

②第二給食センターボイラー取替工事（新規事業 6,825 千円）

第二給食センターの平成 7、8 年度に設置した 2 基のボイラーのうち、平成 7 年度設置の 1 基を取り替えます。

II 平成 25 年度の課題

1. 未納給食費の徴収

過年度にわたる未納の給食費の徴収に努めます。

2. 施設改修の検討

武蔵村山市が平成 22 年度、立川市が平成 25 年 4 月から新給食センターの稼働、府中市、東大和市が平成 28 年度予定と他市においても老朽化した給食センターの建て替えが進んでいる状況にあります。今後、策定予定の国立市公共施設マネジメント基本方針に基づき他市の事例等を参考に施設改修についての検討を進めます。

3. 給食費の検討

給食費は、平成 17 年 4 月 1 日の瓶牛乳継続に伴う改正以降実施していませんが、学習指導要領による学習内容の増加に対応するために基準日及び給食費を改正している自治体も多く、消費税率が平成 26 年度に 8%、平成 27 年度に 10% に引き上げられる要素もあり、給食費等についての検討を進めます。